

2024年

10

月号

神戸徳洲会病院月刊通信

# こべとく通信

ドクターズコラム

その31

## 人を集め育て地域医療のみならず 離島・へき地医療にもさらに貢献 全国各地で年間5万件超の内視鏡診療



副院長

いのうえ たろう  
井上 太郎

岸和田徳洲会病院からJapan Endoscopy Team (JET)として2024年4月より神戸徳洲会病院へ赴任しました。私達JETは離島僻地を含めた日本全国に内視鏡診療を届けています。

私が徳洲会病院を知ったのは、たまたま実家の近くに福岡徳洲会病院があったからです。大学時代は明確な目標もなく、何となく医師になるのか、と流れのままに過ごしていました。徳洲会という組織にも離島医療にも、特に興味もなく何も知らずに同院に研修医として入職しようかと考えていた頃でした。

「鹿児島県の離島、奄美大島の病院に1年間行くプログラムがあるんだけど……」と同院職員から言われた時のことは今でも忘れられません。学生時代、ずっとサーフィンをしていたことから、奄美大島は行ってみたい場所のひとつでした。「研修もサーフィンもできるとは何と幸運なんだ！」と思い、「奄美大島に行けるなら徳洲会に入ります」と、その場で志望しました。

### 離島病院で深夜に急患「血液製剤がない!!」

離島と福岡とを半分ずつ過ごした初期研修もあっという間に終わり、離島での経験から、どんな疾患でも対応できるよう、同院救急診療部で後期研修を行うことにしました。医師として診療に対する責任の重みも感じ始めていた頃、鹿児島県の離島にある喜界徳洲会病院に3カ月間、研修に行きました。ある日の深夜、救急車が来ると連絡が入りました。当直医は自分1人、あとは小児科の院長と初期研修医1人のみ。そんな中、ショックバイタル(血圧低下)の50代男性が吐血で救急搬送されて来ました。Hb(ヘモグロビン)値は3.0。すでに意識はやや混濁しており、初期輸液を行いながら「すぐに輸血の準備を!!」と看護師さんに伝えましたが、どうも雰囲気がおかしい。そうです。そもそも離島に血液製剤などは常備していません。愕然としました。都会なら輸液、輸血などを行いながら緊急内視鏡止血です。何も迷うことはありません。しかし、ここではそうはいかないのです。私は多少経験のあった緊急内視鏡を施行しましたが、見えるのは胃内から噴出する血液だけで、止血は不可能、即終了でした。

出血性胃潰瘍と診断、沖縄県から自衛隊ヘリを呼び、転送という手段を取らざるを得ないと判断しました。すぐ要請するも到着は3~4時間後とのこと。それまで何とかしようとかあがいていたところ、朝5時頃、なんと島の方々がぞろぞろと病院に押し寄せているのではないですか。「私の血液型はA型です。使ってください!」と。どこか違う世界にタイムスリップしたかのようでした。こんなテレビドラマを地で行くようなことがあるのか?生血輸血なんて昔の話では?「そんなの無理だ!」と思いました。しかし、看護師さんから「先生、島ではこうやって命を繋いでいるんです。」そう言われ、患者さんのご家族から同意を取り、血液型合わせと放射線照射のみ実施し、生血輸血を行いながら何とかバイタル(生命兆候)を保ち、日も昇った頃、ようやくヘリが到着して搬送。搬送先は初期研修を行った奄美大島の名瀬徳洲会病院でした。そこにいたのは岸和田徳洲会病院消化器内科の先生でした。「大変だったね。お疲れさま。井上先生も内視鏡見ていきますか?」と声をかけていただきました。やはり胃潰瘍からの出血でした。止血にかかった時間はわずか数秒。高周波でパシッと焼いてピタリと止まりました。

### 「離島に技術を運ぶ」心に強く期した瞬間

このひと晩は一体何だったんだ。生血輸血を行い、自衛隊ヘリを呼び、都会では「ただの胃潰瘍」です。その時、思いました。私にこの内視鏡止血技術があったらと。生血輸血もヘリも必要なかったはず。最初は、サーフィンができる離島研修につられて入職した徳洲会でしたが、そこで感じた医療格差の現実、何気なく当たり前と思っていたことが当たり前でない状況。私が「離島に技術を運ぶ」と心に決めた瞬間でした。間もなくして岸和田徳洲会病院の門をたたきました。最初は幅広く症例を経験するため救急に、その後は内視鏡のスペシャリストへと舵を切りました。

現在、我々のJETは常勤/非常勤医合わせて約40人、離島へき地のみならず医療支援が必要な全国各地、北は北海道、南は石垣島まで、徳洲会グループ内28施設の応援診療を行っています。これからは本拠地を岸和田から神戸に移し、人を集め育て、地域医療はもちろん、徳洲会の原点である離島・へき地医療にもさらに貢献し、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」の真の実現のために尽力します。

# 新入職医師のご紹介

**循環器内科 副院長**  
まつ おか しゅんぞう  
**松岡 俊三**  
【好きなこと・趣味】  
食べ歩き

- Message -  
2024年6月、宇治徳洲会病院より赴任しました。地域の皆様に安心して循環器診療を受けて頂けるように、院内外のシステムを構築してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

**救急科 副院長**  
み き けん じ  
**三木 健児**  
【好きなこと・趣味】  
登山

- Message -  
6月より入職しました三木と申します。地域の救急医療に貢献できるよう頑張ります。

**消化器内科 部長**  
お が た しゅんすけ  
**緒方 俊介**  
【好きなこと・趣味】  
テニス、音楽鑑賞

- Message -  
4月より入職いたしました緒方と申します。学生時代より慣れ親しんだ神戸の地で皆様のお力になれる様に頑張っています。

**消化器内科 部長**  
た な か ひろのり  
**田中 宏典**  
【好きなこと・趣味】  
サッカー観戦

- Message -  
4月から入職いたしました。田中と申します。内視鏡含め消化器疾患を専門としています。よろしくお願いします。

**消化器内科 部長**  
ば ば しんいち  
**馬場 慎一**  
【好きなこと・趣味】  
海外旅行

- Message -  
4月に入職しました。よろしくお祈いします。

**消化器内科 部長**  
ほしかわ まさと  
**星川 聖人**  
【好きなこと・趣味】  
テニス、ワイン、サウナ

- Message -  
北海道帯広市出身です。奄美大島瀬戸内徳洲会病院から来ました。どうぞよろしくお願い致します。

**消化器内科 副部長**  
な かい とち き  
**中井 智己**  
【好きなこと・趣味】  
テニス

- Message -  
4月から入職しました。消化器診療が充実できるよう努めます。

**消化器内科 副部長**  
まつうら こう  
**松浦 幸**  
【好きなこと・趣味】  
将棋

- Message -  
4月から入職した松浦と申します。よろしくお祈い申し上げます。

**小児科 医長**  
いしかわ しょういち  
**石川 翔一**  
【好きなこと・趣味】  
読書、旅行

- Message -  
9月より入職しました。新生児、小児神経や児童を中心に小児全般を診させていただきます。どんな些細なことでも、ぜひお気軽にご相談ください。

**消化器内科 医長**  
かがり けん じ  
**篝 健司**  
【好きなこと・趣味】  
スポーツ観戦

- Message -  
4月に入職しました篝(かがり)と申します。福岡県出身です。宜しくお願いいたします。

**消化器内科 医長**  
こうの みちひと  
**河野 通史**  
【好きなこと・趣味】  
ゴルフ、読書

- Message -  
4月から入職しました。島根県浜田市出身です。よろしくお願い致します。

**消化器内科 医長**  
こおりやま たかし  
**郡山 隆志**  
【好きなこと・趣味】  
野球

- Message -  
4月から入職いたしました。神戸市出身です。よろしくお願い致します。

**消化器内科 医長**  
ふるた あきと  
**古田 朗人**  
【好きなこと・趣味】  
サッカー

- Message -  
医師11年目の古田です。ご迷惑おかけすることあると思いますが、よろしくお願いします。

**消化器内科**  
たけだに りか  
**竹谷 利加**  
【好きなこと・趣味】  
旅行

- Message -  
4月から入職いたしました竹谷と申します。至らない点もあるかと思いますがご指導の程よろしくお願い致します。

**消化器内科**  
つゆぐち えり  
**露口 恵理**  
【好きなこと・趣味】  
お菓子作り

- Message -  
よろしくお願いします。

**消化器内科**  
ほり ひかる  
**堀 光**  
【好きなこと・趣味】  
旅行

- Message -  
この春から入職いたしました。丁寧な診療を心掛けます。よろしくお願い致します。

**消化器内科**  
やま さき やすお  
**山崎 康臣**  
【好きなこと・趣味】  
読書

- Message -  
4月より入職いたしました。山崎と申します。今後ともよろしくお願い致します。

**消化器内科**  
よしむら のぶひろ  
**吉村 伸大**  
【好きなこと・趣味】  
食事

- Message -  
4月から入職いたしました。鹿児島県出身です。よろしくお願い致します。

## 産婦人科こべとくBABY



8月31日産まれ 男の子

♥お母さんからのメッセージ♥

私達夫婦は元気な産声を聞かせてくれることだけをお願い、石田先生をはじめ、助産師の方々の素晴らしいサポートのおかげで叶えることができました。健診から入院生活まで、いつも明るくフレンドリーな皆様に相談のってもらい、不安を感じることはありませんでした。本当にありがとうございました。



9月7日産まれ 女の子

♥お母さんからのメッセージ♥

陣痛から出産まで無事安産に出てきてくれて、一緒に頑張ってくれてほんとにありがとう☆☆産声に小さな身体に、全部が可愛くてこれからの成長が楽しみ！これからもよろしくね。お誕生日おめでとー！！だいすき♡



神戸徳洲会病院 公式ホームページ

医療安全に関する調査報告・改善への取り組み、各診療科の紹介や、休診・代診の情報等を掲載しております。



New  
産婦人科インスタグラム

この度、産婦人科のアカウントを開設いたしました。当院で生まれたBABY、イベント情報等、レディース病棟スタッフが更新しています。

### 神戸徳洲会病院 患者安全宣言

- 1、患者安全を最優先し、生命を安心して預けられる病院を目指します。
- 2、透明性ある医療を提供し、患者様やご家族様への説明と同意を徹底します。
- 3、全職員が医療安全に関する知識・技術を習得できるよう、継続的な教育研修を実施します。